

評価基準書

評価項目	評価の着目点		評 価					
			A		B		C	
1. 業務の実施方針等	業務の理解度		目的、条件、内容の理解度が優れている。	10点	目的、条件、内容の理解度が普通である。	5点	目的、条件、内容の理解度が不十分である。	1点
	実施手順		業務実施手順や工程計画が優れている。	10点	業務実施手順や工程計画が普通である。	5点	業務実施手順や工程計画に難がある。	1点
	業務体制		各工程の作業量と担当者の配置が適切である	10点	各工程の作業量と担当者の配置が普通である	5点	各工程の作業量と担当者の配置に難がある	1点
2. 技術提案	地域の現状整理について		地域の現状整理において、有用な情報を適切に整理する具体的な提案がある。	10点	地域の現状整理において、有用な情報を整理するある程度具体的な提案がある。	5点	具体的な提案が不十分である。	1点
	実態調査の設計		既存調査の活用や新たな調査手法等、十分に評価できる具体的な提案がある。	10点	ある程度具体的な提案がある。	5点	具体的な提案がやや不十分である。	1点
	計画策定における視点や施策等の提案内容の説得性及び実現性		提案内容について、最近の動向等を踏まえ十分な説得力があり、実現性がある。	10点	提案内容についてある程度説得力、実現性がある。	5点	提案内容について説得力、実現性が不十分である。	1点
	提案書のわかりやすさ		提案書のとりまとめに工夫があり分かりやすい。	5点	提案書のとりまとめが普通である。	2点	提案書のとりまとめが劣り内容が分かりにくい。	1点
3. ヒアリング	専門技術力の確認		発言等から提案内容を裏付ける専門技術力が十分に評価できる。	5点	発言等から提案内容を裏付ける専門技術力がある程度評価できる。	3点	発言等から提案内容を裏付ける専門技術力がやや不十分である。	1点
	業務への取り組み意欲		業務への取り組み意欲が優れている。	5点	業務への取り組み意欲が普通である。	3点	業務への取り組み意欲がやや不十分である。	1点
	質問に対する応答性		質問に対する応答性が優れている。	5点	質問に対する応答性が普通である。	3点	質問に対する応答性がやや不十分である。	1点
4. 配置予定技術者	管理技術者	技術者資格	技術士（4の（6）に記載された資格）を有する。	5点	—	—	技術士（4の（6）に記載された資格）を有しない。（特定しない）	×
		業務実績	同種業務の実績あり。	5点	—	—	同種業務の実績なし（特定しない）	×
	担当技術者	技術者資格	技術士資格（4の（6）に記載された資格）を有する。	5点	—	—	技術士（4の（6）に記載された資格）を有しない	0点
		業務実績	同種業務の実績あり。	5点	—	—	同種業務実績なし。	0点
5. 価格	委託料の総額（消費税及び地方消費税を含む。）		適切かつ費用対効果が見込める見積金額であるかであるか。 【最も低い見積金額÷提案者が掲示する見積金額×20点】					
合 計 120点								